

2026年・冬号

美大生が見つけた西京区の魅力発信掲示板

今日も西京

桂駅
西
エリア

モノトーンに香る・桂駅西エリア — 珈琲と人情に出会う小さな旅へ —

駅を降りると、どこからともなく漂うコーヒーの香り。桂駅西エリアは静かで落ち着いた空気に包まれた、歩くだけで心が和むまちです。コーヒーカップの白色と淹れたてのコーヒーのセピア色のように、コントラストが美しい街並みには、昔ながらの商店や小さな飲食店が点在し、人情味ある店主との会話も楽しいです。観光地の賑わいから離れた懐かしい時間がここには流れています。コーヒーの香りとともに、のんびり散策してみてはいかがでしょう。

レポーター紹介



キャメロン



ちゃき



不二子



Podesta コーヒー

住所 京都市西京区桂千代原町 62-2
時間 10:00~18:00
定休日 無休
TEL 075-392-3712



不二子レポ



自家製コーヒーゼリーは
苦味と香りが絶妙のバランス



吹き抜け空間で味わう 地域に根ざした憩いの一杯

西京の街歩きで少し休憩したくなったら、ぜひ立ち寄りたいのが「カフェ古都音」。吹き抜けの店内は開放感たっぷり。

人気は、朝にぴったりのホットサンドセットをはじめとするモーニングメニュー。ランチや午後にうれしいセットメニューも充実していて、「しっかり食べたい」という人も大満足。味はもちろんのこと、ボリューム感も魅力だ。地域密着型のカフェとして、常連さんから愛されているのもこの店ならでは。喫煙席が用意されているのも、

昔ながらの喫茶文化を大切にしている証拠だ。

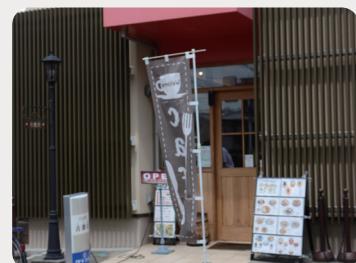


種類豊富なボリューム満点
モーニングメニュー

ちゃきレポ



サイトページ



ことね
カフェ古都音
住所 京都市西京区桂南巽町 2 番地 1
時間 10:00~18:00
定休日 土曜
TEL 090-2107-7346



プラサガビ

とは・・・

私たち嵯峨美大の観光デザイン領域の学生が、いろんなまちをプラプラ歩いて見つけたもの、出会った人を紹介するプロジェクトです。

西京区

普段は気にもとめていなかった、街角。通り過ぎているお店。まだ出会っていない面白い人。美大生視点の地域の姿を魅力と個性たっぷりでお届けしていきます。

世界を旅する一杯を、京都で。 大和屋が届ける豆の物語

ガラス瓶に詰められた豆の数々。そのひと粒ひと粒は、遠く海を越えた土地からやってきた。京都でこのスタイルを貫くのは、実は「大和屋コーヒー」だけ。高崎本店を拠点に、スタッフが自ら世界各地へ赴き、契約農園から直接仕入れた豆を焙煎して届ける。

「土曜の朝にテレビで紹介されてから、たくさんのお客さまが訪れてくださるようになりました」と、にこやかに話すのは奥さま。棚には産地別の瓶が並び、甘みや香りの個性が静かに主張している。



大和屋
住所 京都府京都市西京区櫻原石畠町16-2
時間 10:00 ~ 18:00
定休日 毎週木曜日・第3水曜日・年始
TEL 075-393-6670



中でも、インドネシア産のマンデリンや希少なグリーンマンデリンは特別な存在。深みのある香りとやさしい甘みが、ひと口で旅の情景を連れてくる。ブラジル産はあっさりと軽やか、インドネシアのデリーは苦味控えめで、まろやかな余韻を残す。

訪れるのは地元の常連客だけではない。長岡京や京都都市内、遠く向日市からも口コミを頼りに足を運ぶ人がいる。幼いころから通ってくれたお客様が、進学や就職の節目に挨拶へ訪れるのも。

「もう孫のような存在ですね」と奥さま。豆の香りとともに、人の縁もゆっくりと熟成している。



世界各地から仕入れた豆をお届けしています。

キャメロンレボ



プラサガビMAP



◆ 編集後記 ◆ プラサガビよもやま話

取材の合間に街を歩いていると、驚くほど静かで落ち着いた空気が流れていきました。足を止めて路地をのぞくと、思いがけず小さなカフェを見つけることもしばしば。そしてそのとき、ひょっこりと猫が顔を出し、まるで道案内をするように歩き回っていました。観光地の喧騒から少し離れた西京では、こんなゆるやかな偶然が、散策をいっそう楽しいものにしてくれるので。

公式WEBサイトもチェック！

嵐山など他のエリアにもあるので、ぜひ探してみてください！

